

# さみどり



にのみや学園

二宮町立一色小学校 学校だより  
令和7年度 第8号 (12/24 発行)



学校運営協議会と地域の方々が中庭にイルミネーションを取り付けてくださいました。夕暮れ時になると灯り始め、澄み切った寒空のもと静かに輝く数々の光。ほっこり心が温まります。

## ◎科学技術と国会議事堂◎



11月26日に6年生は、東京都千代田区にて校外学習を行いました。まず科学技術館では実際に身体



を使って体験しながら、生活に密着した科学技術や産業

技術について学びました。また今からおよそ90年前に完成した国会議事堂を訪れ、その重厚な建築の美しさを味わいながら、これまでの国政の歴史とその仕組みについて、1学期に社会科で学習した内容を一つ一つ確かめることができましたと思います。

## ◎‘たいへんだった’で終わらせない◎

12月3日、4年生は二宮町社会福祉協議会とボランティアの方々による「高齢者・車いす体験教室」を行いました。高齢者体験では、歩行・聴覚・視覚等を妨害する装具を身につけて杖をついて歩き、車いす体験では、マットの段差を乗り越え、三角コーンにぶつからないように操作をすることに挑戦しました。「『大丈夫ですか?』という声掛けや扉を押さえてくれることなど‘ちょっとしたこと’がとても嬉しい。」というメッセージは、先月来校された盲導犬ユーザーの板寫さんのことばと重なりました。



「今日の体験を『たいへんだった。』だけで終わらせず、自分の周りに様々なバリア(妨げるもの)があることを意識して生活してほしい。」と講師は語られました。

## ◎ニュースを‘伝える’ということ◎



「私は、ニュースの原稿を‘読む’のではなく、内容を‘伝える’ことを心がけています。」とプロのアナウンサーのことばが心に残りました。

12月5日、5年生はTBSの教育活動の一環である出前授業で、テレビ局で働くプロの方々のご指導を受け、一人一人がアナウンサー、キャスター、天気予



報士、カメラマン等になり、ニュース番組を作りました。機材が設置され、テレビ局のスタジオとなった体育館。途中で屋外からの台風中継もありました。また数あるニュースの中から3つ選び、それらをどの順序で伝えるかという編集会議も行い、短時間に皆で集中して意見を交わしました。一つの番組が、それぞれの分野の人々の仕事にかかる情熱・努力・責任感等が結集して作られていることを体験しながら学べる貴重な機会でした。プロの技、そして誇りを持ちながら生き生きと働く姿を目の当りにし、将来の職業選択の一つのきっかけとなった児童もいるかもしれません。

## ◎大豆を育てた次は…◎



児童の農業に関する興味・関心を高めることを目的として、二宮町産業振興課や園芸協会の方々による農業体験学習が12月4

日、3年生を対象に行われました。学校から歩くこと20分。原木椎茸の農家を訪れ、原木に植菌する手動と機械両方の方法や、薄暗い建物の中で数えきれないほどの原木から、によきによきと大小の椎茸が育っている様子を見学しました。最後に4℃の保管冷蔵庫に皆で入るとその暗さと寒さで大騒ぎ。たいへん楽しそうでした。(裏面に続く)





次に畑に移動し、各自 10 本のタマネギの苗を植え付けました。来年の 5 月頃、再びこの畑を訪れてタマネギを収穫する予定です。

締めくくりはみかん狩り。枝がしなるほどたわわに実ったみかんを、背中に暖かい太陽の光を浴びながら、一つ一つ慎重に収穫していました。



3つの体験の場で、「これ、やりたい人?」「質問がある人?」という問いかけに目を輝かせて「はい!はい!」とたくさん手が挙がっていた3年生。積極的で頼もしいです。

## ◎「サツマイモ、投入!」◎



12月5日、生活科の授業で2年生は二宮町学校給食センターへ徒歩で出かけました。まず、ある日の給食ができるまでの動画を視聴し、栄養士によるお話を聞きました。皆、一生懸命プリントに記入しており「見逃さない、聞き逃さないぞ。」という意気込みが感じられました。その後、食材に見立てたゴムボールが入っている大きな鍋の傍らに立ち、自分たちの身長ほどもある長いしゃもじでかき混ぜるとい調理場の疑似体験に挑戦。よほど楽しかったようで、順番待ちの列に何度も何度も並んでいる児童が多数いました。

また2階からはガラス越しに階下の調理場を見学でき、調理員さんに手を振ってもらい大喜び。大きなザルに盛られた一口大のサツマイモが鍋に入れられる瞬間、「サツマイモ投入!」と誰かが叫び、一斉に「ワーッ!」



と歓声が響き渡りました。自分たちが食べている給食が作られている現場を訪れ、その設備や作業の様子を見学し、働いている人たちの思いを知ることで、多くの発見と学びがあったことでしょう。



## ◎とある日の1年生◎



「日」毎日楽しいから。  
「山」友情の山が楽しいから。  
「本」図書室が好きだから。  
「水」きれいな漢字だから。  
「車」車が好きな友達がいっぱいいるから。

紙面の都合上、選んだ理由は漢字表記に変えてあります。

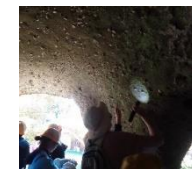
1年生の国語の授業。「習った漢字の一つ選び、その理由を書きましょう。」という課題にタブレットを用いて答え、画面上で友達の考えを共有しました。上記はその一部です。操作に戸惑っている友達に「こうやって移動するんだよ。」と優しく教えている場面も多くあり、集団の中での成長がここでもうかがえました。日々の係活動もしっかり行うことができ、休み時間は運動場でサッカー、高鬼など、時間いっぱい全力で走り回る元気な1年生です。



## ◎60万年前、ここは海の底◎



12月8日、6年生は理科の授業で、学校から徒歩30分ほどかけて地層(二宮層)の見学へ出かけました。まず地層や岩石などを観察できる崖(露頭)を観察し、堆積岩の特徴を捉えます。隣接する薄暗い洞窟に入ると、辺り一面、貝化石がびっしりと埋まっている様子が驚きの声。「これはツノガイ?」「イタヤガイだ!」「あれはマキガイかも?」と手元の資料に示された貝を探し当てます。そしてこの場所が貝塚ではない根拠を皆で考え、何十万年も前、この辺りは海底であったことを想像しました。



「大地のつくりと変化」について教室で学び、写真や映像で見てきた物を実際に目で見て手で触れ匂いを感じ、耳を澄まして悠久の時の流れに思いを巡らせる貴重な時間となりました。

## ◎皆様、良いお年をお迎えください◎

保護者や地域の皆様におかれましては、2学期も様々な場面で温かいご協力をありがとうございました。冬休みは楽しい思い出をたくさん作り、始業式の日に見童が皆、笑顔で登校できますよう願っています。